

土地改良区が来年4月1日に合併

～合併予備契約調印式～

10月24日、由利郡仁賀保町土地改良区、金浦町土地改良区、象潟町土地改良区が平成19年4月1日の合併を目標に掲げた合併予備契約の調印式が行われました。

来賓や関係者ら90人ほどが出席するなか、それぞれの土地改良区の代表が合併予備契約書に調印をした後、立会人を務めた市長から各代表に契約書が手渡され、来年の「にかほ市土地改良区」誕生への決意を誓い合い、固い握手が交わされました。



自分たちの環境整備は自分たちで・・・

～金浦漁港内クリーンアップ～

10月25日の早朝、金浦水産研究会と金浦漁協青年会が金浦漁港内のクリーンアップを行いました。

台風や低気圧による高潮などで寄ってきた流木やゴミ、心ない釣り人たちが捨てていった弁当の殻や空き缶などが、漁港内や金浦地域沿岸に溜まると、自主的に集まってクリーンアップを行い、自分たちが活動する場の美化に努めています。

この日のクリーンアップで集められたゴミは、軽トラック2台分となりました。



中学生と高校生の触れ合い

～中高生のつどい～

10月21日、青少年育成にかほ市市民会議象潟支部で企画した、「中高生のつどい」が開催され、象潟中学校と仁賀保高校の生徒と一緒にクリーンアップや普段の生活について話し合ったりしました。

象潟海水浴場のクリーンアップでは、空き缶やペットボトルなど軽トラック1台分のゴミが集まり、昼食後のトークでは、学校や家庭、携帯電話について話し合いました。

この後は、元滝を散策。来たことのある生徒は少なく、有意義な1日となったようです。



- 【特賞】
- （一般の部）
- ▽渡辺 知晃（金浦小2年） 「自由自在便利な取手」
 - ▽高橋 大輔（金浦小2年） 「ちらばらネイル」
 - ▽櫻山 沙樹（象潟小2年） 「かんたんノート立て」
 - ▽須田 海輝（象潟小4年） 「マツサージ手袋」
 - ▽加藤 奈央（象潟小4年） 「クルクルハンガー」
 - ▽本間 彰悟（象潟小4年） 「けいたいクーラー」
 - ▽雨谷 梨乃（金浦小4年） 「暗くても光る!!安全かさ」
- （魔品の部）
- ▽佐藤 岳洋（平沢小3年） 「水中UFOキャッチャー」
 - ▽原田 拓実（平沢小5年） 「もうにおわないそで」
 - ▽佐々木一磨（平沢小5年） 「落ちて安全!!まないたくん」
 - ▽菊池 理人（平沢小5年） 「だれでも缶たん音楽缶」
 - ▽佐藤 華奈（金浦小6年） 「ホースハンガー」



「にかほ市発明工夫展」には、市内小中学生から211点の想像豊かな作品が出品。10月31日に行われた審査の結果、特賞12点、奨励賞30点が選ばれました。

出品された全作品は市民文化祭で、スマイルに展示されました。また、特賞の12点は、県の発明工夫展にも出展されています。

象潟芭蕉祭 おくのほそ道朗読コンテスト象潟大会

11月2日、象潟公民館を会場に朗読コンテストが行われました。市内中学生17人が、俳聖・松尾芭蕉の「おくのほそ道」の好きな段を情感を込めて朗読し、表現力などを競いました。

【最優秀賞】

芦澤小夏（象潟中3年）

【優秀賞】

佐藤貴大（仁賀保中3年）

佐藤亜季（金浦中3年）

佐々木梢（象潟中2年）

伊藤美南（仁賀保中3年）

高橋詩織（象潟中3年）



最優秀賞を受賞した芦澤さんの朗読

ゲスト審査員として参加した女優・小林綾子さん。トークショーでは、「おしん」や「渡る世間は鬼ばかり」の撮影現場の裏舞台などを紹介。来場した皆さんを楽しませてくれました

ゴミ減量・リサイクル促進ポスターコンクール

市では、ごみの減量・リサイクルの促進を呼び掛けるポスターコンクールを実施しました。市内の小中学校から計119点の応募があり、主な受賞者は次のとおりです。

- 小学生の部
- 最優秀賞 佐藤春菜（小出小6年）
 - 優秀賞 佐藤 玲（象潟小6年）
 - 優秀賞 佐藤妃花（象潟小6年）
 - 優秀賞 樽川彩光（象潟小5年）
- 中学生の部
- 最優秀賞 村上未貴（仁賀保中3年）
 - 優秀賞 相庭規子（仁賀保中3年）
 - 優秀賞 熊谷 舞（釜ヶ台中2年）
 - 優秀賞 三浦麻生（釜ヶ台中1年）



村上未貴さんの作品



佐藤春菜さんの作品